

令和4年度 いのちの授業 事例集（特別支援学校）【その他】

掲載数

5

管轄	学年	教科等	テーマ	内 容	参考事項（講師・教材等）
1 神奈川県立	高3	その他	生命倫理	死の判定、脳死、人工中絶、延命、安楽死などについて学びながらバイオエシックスについて理解を深めた。またそれらについて人間がどこまで関わってよいのかを考えた。生命の尊さや命に関わる倫理観の重要性について気付き、医療従事者としてのモラルを養った。	学年：専攻科3年 教科：医療と社会 教材：「医療と社会」 盲学校医療科用 図書編纂委員会 編
2 神奈川県立	小2	その他	母の日のプレゼント作製	母の日に向けて、プレゼントとなる作品を作った。母への思いをこめて作製するなかで、生まれてきたことの喜びを伝えるため、母のおなかの中で成長してきたことを学ぶ絵本を使い、一人ひとりがかけがえのない命であることを考える学習を進めた。	
3 神奈川県立	高3	その他	性について学ぶ	思春期における心や体の変化について、産道トンネル体験や赤ちゃん抱っこ人形などリアルな体験をし、命のつながりを一人ひとりが感じられる授業を行った。自分の考えを表すことが難しい性の話題について映像教材とタブレット端末を用いて学習を進めた。Google WorkspaceのChat機能を使い、ネットワークコミュニケーションの持つ匿名性を生かした意見交換を行うことができた。	タブレット端末 (iPad) Google Workspace
4 神奈川県立	高1	その他	思春期の体の変化について知ろう	性被害にあわない／性加害者にならないための対策について、生徒同士で話し合い、自分は良いと思っている行動や言動が相手にどう思われるかについてロールプレイを行った。相手を尊重するための気づかいや思いやりについては、知識としては知っている生徒もいたが、どのようにしたら良いのかがわかりにくく、答えづらそうにしている生徒もいた。また、実物の生理用ナプキンとショーツを使って、生理時の対応について学習を行った。	男女別で実施。
5 神奈川県立	高2	その他	自分たちと違う生き物に触れる	重度重複障害児の生徒と近隣の中央農業高校との交流学习で、農業高校の牛舎見学と高校生同士のふれあい学習を行った。農業高校生が常日頃世話をしている牛を紹介してもらい、実際間近で、牛がエサを食べたり、水を飲んだり、子牛がミルクを飲んでいる様子を見学させてもらった。室内で過ごすことがほとんどの重度重複障害の生徒にとって、目の前で大きな牛を見ることで緊張したり、目を離さずしっかり見たり、牛の鳴き声にもびっくりしている様子が見られ刺激を受けていた。	中央農業高校の農場長 と高校3年生の生徒